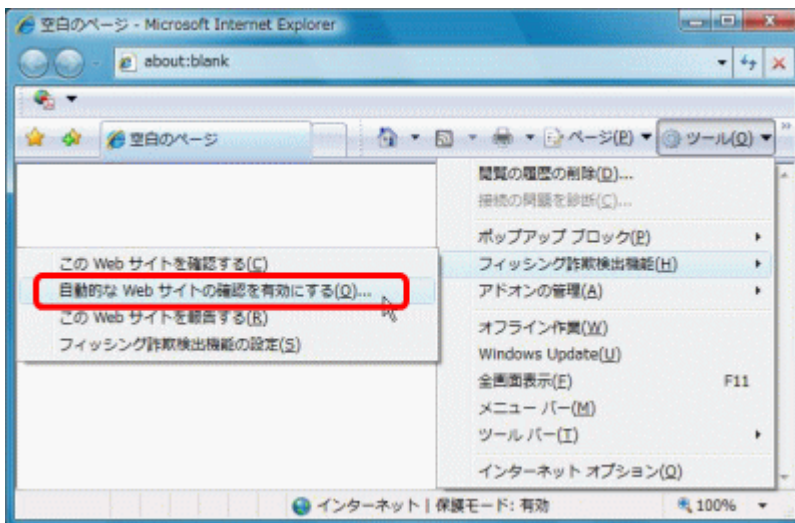


●「Internet Explorer 7」での設定方法

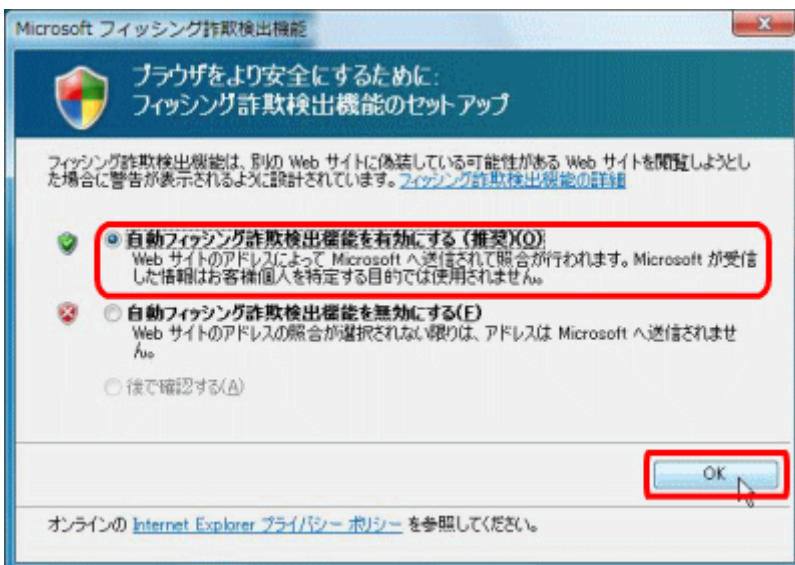
1. ブラウザメニューの「ツール」→「Windows Update」をクリックし、「Microsoft Update」を起動します。
2. 「更新プログラムの確認」後、「利用可能な更新プログラムを表示します」をクリックし、「ルート証明書の更新プログラム」を選択し、インストールします。

※選択画面に「ルート証明書の更新プログラム」が表示されない場合、最新のルート証明書がインストールされていますので、当手順は不要です。

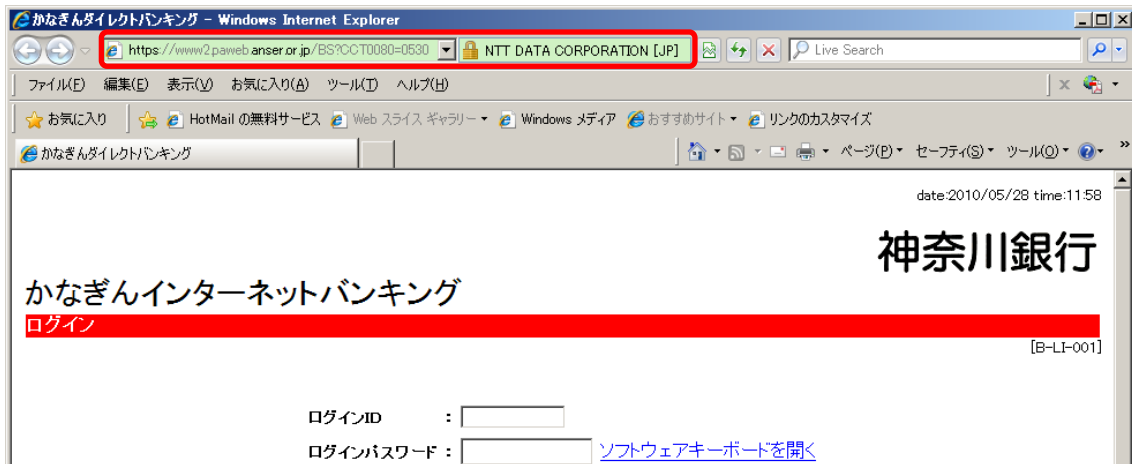
3. ブラウザメニューの「ツール」→「フィッシング詐欺検出機能」→「自動的な Web サイトの確認を有効にする」をクリックします。



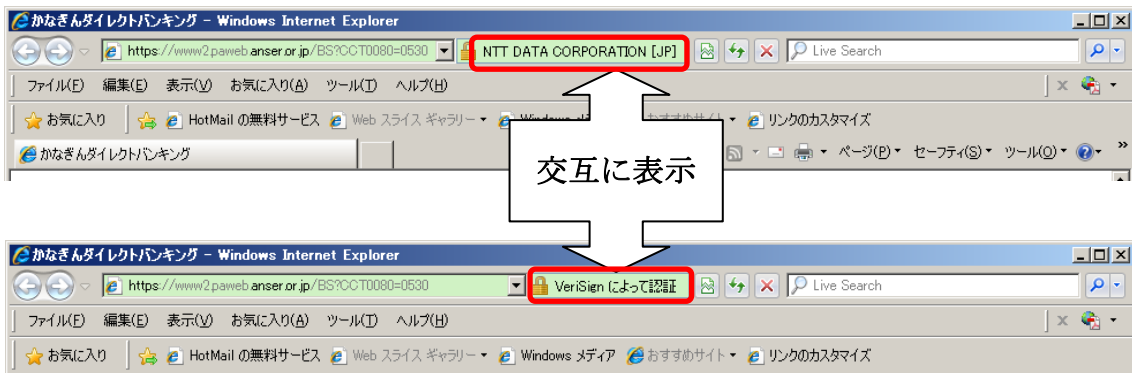
4. 「自動フィッシング詐欺検出機能を有効にする」を選択し、「OK」をクリックします。



5. 当行ダイレクトバンキングの「ログイン画面」を開き、アドレスバーが「緑色」に表示されていることを確認します。



6. 運営組織 (NTT DATA CORPORATION) と認証組織 (VeriSign によって認証) が交互に表示されることを確認します。



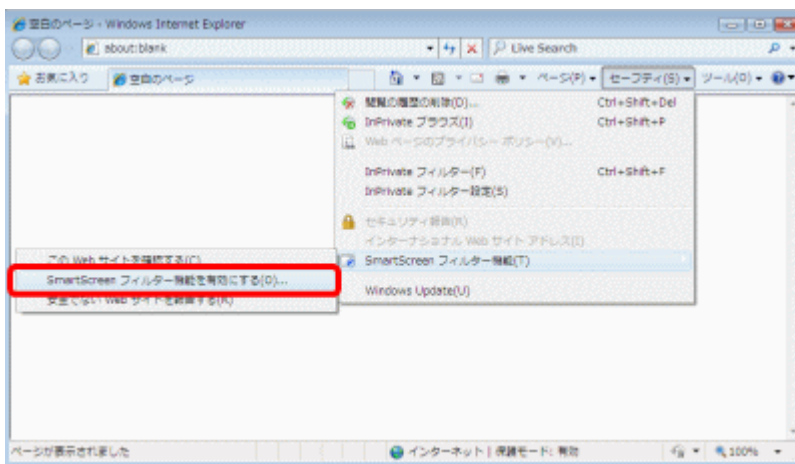
※アドレスバーが「赤色」になり、「Phishing Website」と表示された場合は、神奈川銀行に見せかけたフィッシングサイトですので、ご注意ください。

●「Internet Explorer 8」での設定方法

1. ブラウザメニューの「ツール」→「Windows Update」をクリックし、「Microsoft Update」を起動します。
2. 「更新プログラムの確認」後、「利用可能な更新プログラムを表示します」をクリックし、「ルート証明書の更新プログラム」を選択し、インストールします。

※選択画面に「ルート証明書の更新プログラム」が表示されない場合、最新のルート証明書がインストールされていますので、当手順は不要です。

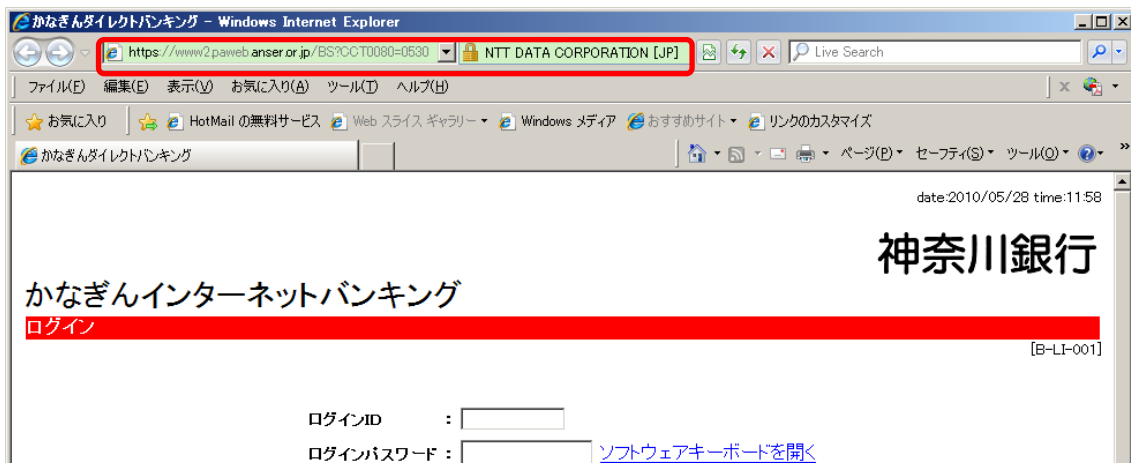
3. ブラウザメニューの「セーフティ」→「SmartScreen フィルター機能」→「SmartScreen フィルター機能を有効にする」をクリックします。



4. 「SmartScreen フィルター機能を有効にする」を選択し、「OK」をクリックします。



5. 当行ダイレクトバンキングの「ログイン画面」を開き、アドレスバーが「緑色」に表示されていることを確認します。



6. 運営組織 (NTT DATA CORPORATION) と認証組織 (VeriSign によって認証) が交互に表示されることを確認します。



※アドレスバーが「赤色」になり、「Phishing Website」と表示された場合は、神奈川銀行に見せかけたフィッシングサイトですので、ご注意ください。